

埋蔵文化財保護への ご理解とご協力をお願いします

固 生涯学習課内 2543

伊奈町の埋蔵文化財

伊奈町には、埼玉県指定史跡「伊奈氏屋敷跡」「小貝戸貝塚」、埼玉県選定重要遺跡「大山遺跡」をはじめ、およそ70か所の埋蔵文化財包蔵地*があります。

これまでに、多くの発掘調査が伊奈町でも行われており、多数の遺構・遺物が発見されています。特に、^{ほんがみ}本上遺跡からは「環状盛土遺構」と呼ばれる全国でも珍しい遺構が確認されており、当時の人々が長い年月、同じ場所で生活していたことがわかっています。

これらの埋蔵文化財は、伊奈町はもちろん、地域の歴史や文化の成り立ちを理解するうえで欠くことのできない国民共有の貴重な歴史的遺産であり、一度失われてしまうと二度と元には戻せません。そのため、将来の文化向上・発展の基礎をなすものとして「文化財保護法」で大切に守られています。

*埋蔵文化財包蔵地…遺跡や遺物などの文化財が埋蔵されている土地のこと。町内の埋蔵文化財包蔵地を知りたい場合は、生涯学習課にお問い合わせください。



▲発掘調査（本上遺跡）

埋蔵文化財包蔵地内での土木工事等をするときには



▲試掘調査（小貝戸貝塚）

埋蔵文化財包蔵地内で土木工事等*を行う場合は、文化財保護法により、試掘調査の実施が必要となります。

試掘調査とは、対象地に溝を掘り、遺構や遺物の有無を確認するための調査です。発掘調査に必要な期間や費用を積算するためにも重要な調査となりますので、ご協力をお願いします。なお、建て替えの場合でも、試掘調査が必要になることがあります。

*土木工事等…個人住宅・集合住宅・店舗の建築、宅地造成、道路・駐車場の建設、農地改良、土砂採取をはじめ、掘削を伴うすべての行為のこと。

埋蔵文化財の公開

埋蔵文化財は国民共有の貴重な財産であるため、大切に保存するとともに、資料の公開など活用が求められています。

そのため伊奈町では、郷土資料館内の読書スペースにおける発掘調査報告書の配架や、町外の方にも活用していただけるよう（独）国立文化財機構奈良文化財研究所が運営するホームページ「全国遺跡報告総覧」での公開など、広く周知することに努めています。また、遺物整理作業終了後、企画展の実施や他の博物館への貸出、公民館講座など各種イベントでの利用などの活用にも努めています。

国民共有の貴重な歴史的遺産である埋蔵文化財の保護について、ご理解とご協力をお願いします。



▲町立郷土資料館企画展



みやたけ
宮武 花奈ちゃん(6か月)
「お姉ちゃんと仲良く元気に成長してね!」
父・母/祐介さん・成美さん



しまだ
島田 碧華ちゃん(1歳)
「1歳になりました!これから成長が楽しみです!」
祖母/斉藤美幸さん



ふじまき
藤巻 蒼大くん(1か月)
「産まれてきてくれてありがとう!」
父・母/卓也さん・香苗さん



たかさわ
高澤 佑莉奈ちゃん(3か月)
「ぐずったり、笑ったり!毎日一生懸命成長中!」
父・母/泰久さん・可那子さん

就学前のお子様の写真を募集中です

①氏名(ふりがな)②性別③生年月日④コメント(15~30字程度)⑤投稿者の氏名と関係(父母、祖父母など)⑥住所⑦電話番号を明記し、右記のあて先にお送りください。メールの場合、件名に「アイドルさんこんにちは(投稿)」と入力してください。
※掲載は、お子様または投稿者が町内在住の方に限ります。

図・あて先
〒362-8517 伊奈町中央四丁目355番地
伊奈町役場 秘書広報課内 2 2 1 3
✉ kouhou@town.saitama-ina.lg.jp
メールアドレスQRコード▶



広告

埼玉物流センター復旧工事のお知らせ



拝啓、時下益々ご清祥のことと存じます。
平素は弊社の事業活動にご理解を賜り、誠に有難うございます。

さて、埼玉県北足立郡伊奈町大字小室字志久4429-1にあります弊社埼玉物流センターは1993年に設立以降、弊社ならびに弊社グループの物流拠点として稼働していますが、そのうち立体倉庫部は2009年より稼働を休止しておりました。

この度、立体倉庫部の復旧工事ならびに隣接する一般倉庫の修繕工事を下記の日程で実施することとなりましたので、お知らせ致します。

また、当該倉庫の復旧工事が完了した後は、弊社物流業務委託先へ貸出し*、当該倉庫を運用していただく計画となっております。

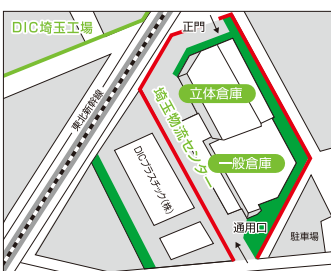
*貸出し予定先:山九株式会社(本社:東京都中央区勝どき6丁目5番23号)

工事期間中は何かとご迷惑をおかけする事になりますが、ご理解、ご協力を頂きますようお願い申し上げます。

尚、足場を組んだ高所作業や重機、塗装を用いた工事となりますため、騒音及び振動、工事車両の往来、臭気等を伴うこととなりますが、可能な限り軽減を図るよう対策を講じて工事を行います。また、安全性の配慮につきましても、万全を期し工事を行ってまいります。

最後となりますが、当該倉庫は2019年8月3日に火災が発生しました弊社埼玉工場内危険物立体倉庫とは別の建物となり(位置関係図ご参照)、山九株式会社への貸出し後の保管貨物も非危険物(一般物ならびに指定可燃物を含む)のみとなりますことを申し添えます。

敬具



記

工事着工予定 2021年9月
工事完了予定 2022年4月
貸出し予定 2022年5月
2021年9月1日

赤枠で囲んでいる倉庫(立体倉庫・一般倉庫)が、今回ご案内差し上げています埼玉物流センターになります。

DIC株式会社

物流部 部長 埼玉工場 工場長
鶴田 顕一 田中 啓典